

NEWS RELEASE

kmb

KMバイオロジクス株式会社

〒860-8568 熊本市北区大窪 1-6-1

Tel: 096-344-1385 Fax: 096-345-2307

2018年7月2日

報道関係各位

「KMバイオロジクス株式会社」事業開始のお知らせ

「KMバイオロジクス株式会社」(以下、KMバイオロジクス)は、一般財団法人化学及血清療法研究所(以下、化血研)の主要事業を承継し、本日7月2日、明治ホールディングス株式会社の連結子会社としての事業を開始いたしました。なお、本日の株主総会および取締役会決議により、下記のとおり役員が選任され、就任いたしました。

KMバイオロジクスは化血研より承継した人体用および動物用ワクチン、血漿分画製剤の研究・開発・製造技術を基盤として、明治グループの下で強固なガバナンス体制の構築および事業運営における法規等の遵守体制の強化、並びに厳格な品質および生産管理体制の徹底を図ることで、皆様の信頼に足る会社となるべく、新しい経営体制のもと、誠心誠意、社業発展に最善の努力をいたす所存でございます。

そして、今まで以上にバイオテクノロジーの可能性を追究し、高い品質の製品をお届けすることで、世界中のお客さまの“健康な未来”を支えることを目指してまいります。

【会社概要】

(1) 商号	KMバイオロジクス株式会社
(2) 事業内容	人体用ワクチン、動物用ワクチン、血漿分画製剤の研究・開発・製造・供給、新生児のマスクリーニング検査
(3) 設立日	2018年3月7日
(4) 本店所在地	熊本市北区大窪一丁目6番1号
(5) 株主	KMB株式会社(100%) ※ KMB株式会社の株主は以下の通り 明治グループ(49%) 明治ホールディングス株式会社(29%)、Meiji Seikaファルマ株式会社(20%) 熊本県企業グループ(49%) 株式会社えがおホールディングス、学校法人君が淵学園、株式会社熊本放送、株式会社再春館製薬所、株式会社テレビ熊本、富田薬品株式会社、株式会社肥後銀行 熊本県(2%)
(6) 資本金	250億500万円
(7) 従業員数	1905人(2018年7月)

(8) 主な製品	人体用ワクチン（インフルエンザ、DPT-IPV、日本脳炎等） 血漿分画製剤（ベニロン、バイクロット、ボルヒール等） 動物用ワクチン（オイルボックス、スィムジェン等）
----------	--

【取締役】

氏名	役職	備考
松尾 正彦	代表取締役会長	明治ホールディングス(株) 代表取締役会長 Meiji Seika ファルマ(株) 取締役会長
永里 敏秋	代表取締役社長	Meiji Seika ファルマ(株) 取締役
左座 理郎	取締役	明治ホールディングス(株) 取締役専務執行役員 (株)明治 取締役
佐々木 優慈	取締役	Meiji Seika ファルマ(株) 取締役専務執行役員
中山 峰男	取締役	学校法人君が淵学園理事長、崇城大学学長、学校法人文徳学園理事長
本松 賢	取締役	(株)テレビ熊本 代表取締役会長
西川 正明	取締役	(株)再春館製薬所 代表取締役社長

【監査役】

松住 峰夫	監査役	明治ホールディングス(株) 監査役
富田 正夫	監査役	富田薬品(株) 代表取締役社長

【執行役員】

尾本 裕昭	常務執行役員	企画管理本部長
成瀬 毅志	常務執行役員	生産本部長
市来 修	執行役員	信頼性保証本部長
来海 和彦	執行役員	研究開発本部長
森 克彦	執行役員	信頼性保証本部副本部長
梅本 隆司	執行役員	企画管理本部副本部長（総務人事部担当）

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

K Mバイオロジクス株式会社

経営企画部 経営管理課 広報 TEL：096-344-1385

kmb

Love

Challenge



Honesty



Quality

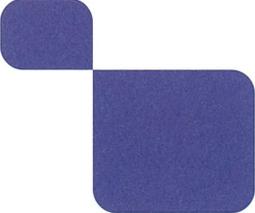


Corporate Profile

KMバイオロジクス株式会社

Fairness





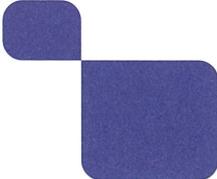
私たち K M バイオロジクスは、
無限の可能性を秘めたバイオテクノロジーにより
世界中の人びとの“健康な未来”を支えていきます。

確かな技術と大きな責任のもと、ガバナンス体制と
品質・生産管理体制を強化し、信頼される企業を目指します。

KMバイオロジクス株式会社は、一般財団法人化学及血清療法研究所の主要事業を承継し、明治グループの一員として新たな一步を踏み出しました。私たちは、食と健康の分野で100年以上貢献してきた明治グループのもと、強固なガバナンス体制および事業運営における法規遵守等の体制の強化、並びに厳格な品質・生産管理体制の徹底を図ることで、お客さまから信頼される会社を目指し、社員一同、誠心誠意努める覚悟でございます。

今後の事業展開につきましては、人体用ワクチン、動物用ワクチン、さらに血漿分画製剤の研究・開発・製造技術を基盤としつつ、これまで以上にバイオテクノロジーの可能性を追求してまいります。一般財団法人化学及血清療法研究所から承継した高い技術力と、Meiji Seika ファルマの感染症治療薬のトップメーカーとしての知見と厳格な生産管理体制を融合することで生まれるシナジー効果により、一步先を行く独自の価値を創造していくことこそが、KMバイオロジクス株式会社の使命であると考えております。

近年、世界的に感染予防の重要性が高まりつつある中、ワクチンと血漿分画製剤の安定供給に貢献し、公衆衛生およびお客さまの健康に寄与できるものと確信しております。KMバイオロジクス株式会社は、無限の可能性を秘めたバイオテクノロジーを駆使し、お客さまの気持ちに寄り添い、健康を支えることで、世界中の人々が安心して暮らせる社会の実現を目指してまいります。



KMバイオロジクス株式会社
代表取締役社長

永里 敏秋



KMバイオロジクスについて

私たちは、「人体用ワクチン」「動物用ワクチン」
「血漿分画製剤」を扱う国内唯一のバイオロジクス企業です。

人体用ワクチン



➤ ウイルスや細菌、遺伝子組換え技術を用いて製造した、人に接種するワクチン

感染症の予防と公衆衛生の
向上に貢献しています



【代表製剤】.....

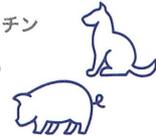
- クアトロバック[®]皮下注シリンジ (4種混合ワクチン)
- エンセバック[®]皮下注用 (日本脳炎ワクチン)
- ピームゲン[®]注 (B型肝炎ワクチン)
- インフルエンザHAワクチン「KMB」

動物用ワクチン



➤ 鶏・豚・牛などの家畜や
犬・猫のペットに接種するワクチン

動物の健康と安全な食品の
供給に貢献しています



【代表製剤】.....

- オイルボックス[®]SETi (鶏用)
- スィムジェン[®] rART₂/ER (豚用)
- 牛異常産ACA混合不活化ワクチン「KMB」N (牛用)
- 狂犬病TCワクチン「KMB」(小動物用)

血漿分画製剤



➤ 人の血液から有効な成分を
精製した医薬品

先天性疾患や重篤な疾病の
治療に貢献しています



【代表製剤】.....

- ボルヒール[®]組織接着用 (組織接着剤)
- バイクロット[®]配合静注用 (血友病インヒビター製剤)
- 献血ベニロン[®]-I 静注用 (免疫グロブリン製剤)

新生児マススクリーニング検査



➤ 新生児の先天性代謝異常等の
早期発見を目的とした検査

疾患の早期発見と早期の
治療開始に貢献しています



自治体などの検査事業の実施主体者から委託を受けて、日齢4～6日の新生児の血液を用いて、フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常症、先天性副腎過形成症及び先天性甲状腺機能低下症などの検査を行っています。

社名の由来

熊本から海外へ進出していくことを据え、「熊本」と、「明治グループ」に由来する「KM」を冠したグローバルかつバイオテクノロジー領域に特化した企業をイメージし「KMバイオロジクス株式会社」と命名しました。

KMバイオロジクスのブランドマーク **kmb**

ブランドマークの「b」に象徴的なインフィニティ「∞」の造形を施し、バイオテクノロジーの無限の可能性を表しています。また、一人ひとりが専門性を高め、更にもっと技術・情報の交流により新たな価値を創造することで、無限の可能性に向かって未来を切り拓く想いが込められています。やわらかな書体のフォルム、親しみのある小文字は、明治グループの一員として人びとに寄り添い愛され続けるブランドになるという想いを託しています。ブランドカラーであるトラストブルーは、透明感や瑞々しさを感じさせる色であり、透明性のある開かれた企業、安全・安心を提供し信頼され続ける企業でありたいという願いを込めています。

KMバイオロジクスだからできること

66

バイオテクノロジー領域に特化した企業であるからこそ、
できることがあります。

1

新型インフルエンザ 発生に備えたワクチンの 生産体制を整えています

KMバイオロジクスは、国の「新型インフルエンザワクチン開発・生産体制整備事業」の助成金を受けており、新型インフルエンザ発生に備えたワクチン生産施設を有しています。KMバイオロジクスでは、鶏卵を用いない細胞培養法により、国民の約半数に当たる5,700万人分の新型インフルエンザワクチンの生産・供給を担うことになります。



2

シングルサプライ製品※を 数多く供給しています

人体用のまむし、はぶといった蛇毒などの抗毒素、A型肝炎ワクチン、並びに動物用の炭そワクチン、各種診断薬など国内で唯一、KMバイオロジクスが製造している製品が数多くあります。シングルサプライ製品の中にはコストに見合わない製品も少なくありません。

しかし、患者さんや製品を必要とするすべての方のために、KMバイオロジクスはなくてはならないonly one 製品の供給に努めてまいります。

※シングルサプライ製品
国内ではKMバイオロジクスのみが製造している製品で、他社では製造していないため代替製品がないもの。



3

オーファンドラッグ(希少疾病用医薬品)※ への取り組みを 積極的に行っています

KMバイオロジクスは、国内の医薬品メーカーの中でも数多くの品目のオーファンドラッグ指定を受け、承認を取得しています。世の中には、患者さんの数が少なく、治療法が確立していない希少疾病や難病がたくさんあります。こうした患者さんのために、KMバイオロジクスは、医薬品の必要性が高いオーファンドラッグの供給、開発を継続していきます。

※オーファンドラッグ
日本において対象患者数が5万人未満であり、医療上特にその必要性が高いものなどの条件に合致するものとして、厚生労働省が指定した医薬品。



kmb

KMバイオロジクス株式会社

〒860-8568 熊本市北区大窪一丁目6番1号
<http://www.kmbiologics.com>

